

伊豆・東部

サンフロント21懇話会

熱き地域人

<316>

—どのような事業を展開しているのか。

「建設関連専門商社を名乗り、顧客の要望に応じて材料をポルトー本からそろえる。同じ工事現場は一つもない。ただ売るのはではなく、施工管理技士など有資格者営業をベースに現場ごとの状況を把握し、最良で最適な商品や工法の提案ができるようにしている。コーディネートとして建設業者に役立ち喜ばれる仕事ができるよう努めている。地域で強み

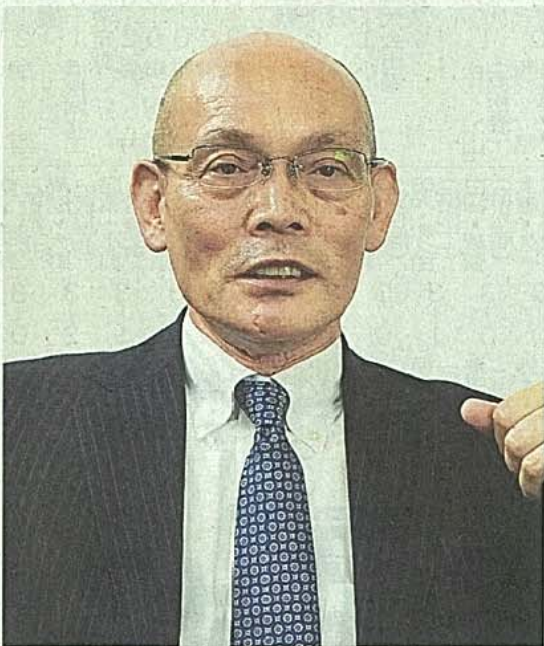
を發揮できるのは、創立から80年の歴史が培った建設会社とのつながりになる。県外では橋梁(きょうりょう)より(現場)だろう。これまで扱ったことがない新しい工法や新しい商材を積極的に対応して勉

強してきた。それが深い知識や経験として武器になっている」
—今後の事業展開の考え方は。
「県外の事業を伸ばしていきたい。これまでも

経験基に県外事業強化

伊豆東部地区も建設にか

きのお好雄氏(65) 片岡屋社長



橋梁現場の強みを生かして、2012年に初の県外拠点として広島営業所を開設し、西日本のサービ

ス強化を図った。県内で仕事をした現場監督が、全国の別の現場からも注文してくれた。迅速に対応するため、仙台や神奈川などにも拠点を設けた。さらに伸ばしていきたいと感じている。自社ブランド商品も強化したい。もっと輝いてほしい。 伊豆東部地区も建設にか

い。顧客からの要望で手掛け30〜40品目にする。そのうち4種類は国土交通省の新技术情報提供システム(NETIS)に登録された。新規顧客との商談で具体的な商材として武器になっている」
—建設業の現状をどう載します(毎月第2水曜日に掲載)

【片岡屋】1937年3月に創立。本社・沼津市柳町。県内に設ける5営業所をはじめ、橋梁(きょうりょう)より(現場)だろう。これまで扱ったことがない新しい工法や新しい商材を積極的に対応して勉

強ってきた。それが深い知識や経験として武器になっている」

—今後の事業展開の考え方は。
「県外の事業を伸ばしていきたい。これまでも

【サンフロント21懇話会】会員は伊東部の企業、

各種団体、行政関係者ら319人(19年4月末)。18年度は「地域創生につながる新産業創出支援」

「新たな観光価値創造への取り組みを支援」などの4項目を活動の基本方針に掲げた。入会の問い合わせは静岡新聞社・静岡放送東部総局へ電055(066)65200へ。